

北海道におけるアドベンチャートラベルの可能性について考えよう

VISIT JAPAN HOKKAIDO 2016 セミナー

現在、世界では自然観察、ハイキング(登山)、カヤッキング、カヌーイング、ラフティングなどのアクティビティを含むアドベンチャートラベルが巨大な市場となっています。欧米ラグジュアリー層もこの種のツアーに高い関心を持ち、実際多くのツアーが企画されています。そして、豊かな自然に恵まれた北海道は、この分野では世界有数のデスティネーションとなり得る大きな可能性があります。アドベンチャートラベルによるインバウンド観光振興の機運を高め、オール北海道として取り組む契機とするべく当セミナーを企画いたしました。

北海道におけるアドベンチャートラベルの可能性について、ラグジュアリー層を中心とするネイチャーツアーの世界的ガイドであり、また鳥類学者として著名なマーク・ブラジル博士にご講演いただきます。併せて、9月に米国アラスカ州アンカレッジ市で開催されたアドベンチャートラベルに関する世界最大のフォーラムであるATTA (Adventure Travel Trade Association) の総会ATWS (Adventure Travel World Summit) の報告も行います。

〈プログラム〉

ATWS報告: 水口 猛

(北海道運輸局 観光部 国際観光課長)

基調講演: マーク・ブラジル博士

質疑応答・意見交換



マーク・ブラジル 博士
Dr. Mark Brazil

【プロフィール】

英国人。1998年より北海道に居住。大学では生物学、英文学を学び、動物の行動学に関する研究で博士号を取得。1980年代よりBBC、NHK、テレビジョン・ニュージーランド(TVNZ)などのTV及びラジオ自然科学番組制作に携わった後、1998年から2007年まで酪農学園大学教授として、生物多様性及び環境保護について教鞭をとる。現在は、北米、ヨーロッパや日本の大手旅行会社のコンサルタント、JICA講師、ラグジュアリーツアーで知られるセグラム・エクスペディションのツアーリーダー、ネイチャーツーリズム/アドベンチャーツアーに関する講演など幅広く活動している。また、1982年から2015年まで、ジャパン・タイムズの博物学をテーマとするコラム「ワイルド・ウォッチ」を連載、「A Field Guide to the Birds of East Asia」「The Nature of Japan」に代表される著作も多数ある。最近の活動については主催するJapan Nature Guidesのウェブサイト(<http://www.japannatureguides.com/>)に掲載されている。

日時: 2016.11.14(月) 13:30-15:30

会場: かでる2・7 820研修室 (札幌市中央区北2西7)

申込締切 / 11月7日(月) 定員 / 100名 (定員になり次第締切ます)

【申込方法】参加申込書(裏面)を(一社)北海道開発技術センター宛送付・送信ください。【担当:佐賀】

●FAX:011-738-1890 ●e-mail:saga@decnet.or.jp ●TEL:011-738-3364

【主催】北海道運輸局

【主管】(一社)北海道開発技術センター 【協力】(株)北海道宝島旅行社

参加
無料

送信先 (一社)北海道開発技術センター (担当 佐賀)
FAX:011-738-1890 e-mail: saga@decnet.or.jp
TEL:011-738-3364

VISIT JAPAN HOKKAIDO SEMINAR

「北海道におけるアドベンチャートラベルの可能性について考えよう」 2016.11.14

参加申込書

●ご氏名

※複数名でご参加の場合は空欄にご記入ください。

●会社名・ご所属先

●連絡先住所

●電話番号

●e-mail

【備考/通信欄】